

止まり木



大阪市立横堤中学校

決断の時！

終業式

本日の終業式でお話しした内容を以下に簡潔に紹介します。

早いもので2学期の終業式がやってきました。まだ、インフルエンザ等で体調を崩し、休んでいる人も多くいますが、みんなとともにこの日を迎えることができてうれしく思います。

では、姿勢を正して、リラックスをして、目を閉じましょう。この1年を少し振り返りたいと思いまして、その時、自分は何をし、何を考えていたか思い出しながら話を聞いてください。今年の1月1日は石川県能登半島で起きた地震で始まりました。多くの大切な命が奪われ、今もなお復興が続いています。大きなショックを受けた翌、1月2日には羽田空港での航空機事故、幸い一人の死者も出さなかつたものの今年は何という重く、苦しい1年の始まりかと思いました。

3月にはみんなが憧れた3年生が卒業し、4月には1年生が入学。横堤中学校の2024年度が始まりました。新しい学年の始まりに際し、「憧れる文化から人を認める文化」を築いていこうとお話をしました。自分の考えと合わない、自分の性格と合わないなどの理由で相手を認めず、攻撃する。攻撃することで自分を優位にして安心する。それでは人は成長しません。さあ、みんなはどうだったでしょうか。

1学期は一泊移住、修学旅行などを通して仲間のことをより知れたのではないでしょうか。体育館の工事も始まりました。夏休み前後から、3年生は、いよいよクラブの引退がかかる最後の大会が始まりました。3年生から確かに2年生、1年生にバトンが引き継がれていきました。この時期にはオリンピックもあり、運動部の人たちにはより刺激になったのではないでしょうか。引退のその時、どんなことを感じ、考えたでしょう。

そして、真夏のような暑さで始まった2学期。体育大会では伝統となった3年生の「ソーラン」。かっこよかったです。合唱コンクールではどのクラスもどの学年も素晴らしいハーモニーをホールに響かせてくれました。今でもあの感動は忘れません。芸術の秋にふさわしく、みんなの素晴らしい作品が評価されたこともうれしく思いました。芸術鑑賞の落語や曲芸、本当に面白かったです。2年生は職場体験で貴重な経験がたくさんできました。そしてそして、昨日はM-1で令和ロマンが史上初の2連覇を達成しました。見ましたか？面白かったです。そして、今日があります。

では、目をあけてこちらを見てください。簡単に1年を振り返りましたが、どうだったでしょうか。先日、3年生に受験の練習として校長面接を行いました。「この高校を選んだ理由は？」「将来の夢は？」「あなたの長所と短所は？」など、様々な質問をしました。その中でこんな質問をしました。

「あなたにとって2024年はどんな年でしたか？」。いろいろな返答がありましたが、ある3年生は「**決断した1年でした**」と答えてくれました。「何を決断したのですか」と問い合わせたところ、「3年生になり、進路の目標を達成するために勉強に専念するか、部活動と両立するか、悩んだ末に部活動をやめ、勉強に専念することを決断しました。」と。たくさん悩んだと思います。しかし、自分で決めたことをここまでやり通し、「一切悔いはない。」と言い切った、その潔さにすごいなあと感心しました。大人でもなかなか決断することは難しいです。新しい年がもう目の前に来ています。みんなもこのチャンスに何かを決断してチャレンジしていってほしいと思います。そんな有意義な冬休みになることを祈っています。1月、元気に会いましょう。

保護者の皆様へ

保護者の皆様、本日で2学期が無事終了いたしました。上述したように2学期は大きな行事がたくさんあり、中身の濃い学期となりました。子どもたちも行事を終えるたびに成長してくれていると実感します。そんな子どもたちをいつも応援いただき、本当にありがとうございます。感謝いたします。皆様にとって素晴らしい年末年始となるよう心よりお祈りいたします。